

棟方志功記念館建物 利活用方針（案）

令和 8 年 1 月 1 9 日

第 3 回棟方志功記念館建物利活用意見聴取会議資料

1. 棟方志功記念館建物利活用の基本的な考え方（1）

本市はこれまで版画のまちとして、棟方志功画伯をはじめ数々の版画家を輩出してきたことに加え、市民が幼いころから版画に親しむことができる環境にあり、版画文化は市民に深く浸透しています。

しかしながら、現在は、棟方志功画伯の没後から50年を経過し、棟方志功画伯が実際に活躍していた場面を目にしたことのある市民が減っており、棟方志功画伯の名前しか知らない子どもも多くなってきました。

そこで、閉館した棟方志功記念館建物をリノベーションすることにより、棟方志功画伯の顕彰を軸に、子どもを中心とした市民・観光客が地域に根差した文化芸術を学ぶ場を確保し、本市の誇りでもある版画文化の継承を進めます。

1. 棟方志功記念館建物利活用の基本的な考え方（2）

棟方志功記念館は、本市の文化・社会教育施設が集積する松原地区において約50年間にわたり運営され、地域の核となる施設の一つで、誇りとなる施設でもありました。

また、数多くの観光客を迎え、観光という視点でも重要な役割を果たしてきた施設でした。

そこで、棟方志功記念館建物の利活用における地域住民や観光客の交流を促進する取組などを軸に、棟方志功画伯を介し生まれる交流人口や関係人口の増加と、それらを巻き込んだ活動から、地域人材の育成など地域の活性化を目指します。

2. 施設整備全般について

○来館者が安心して館内で過ごすことができるよう、

アスベストの除去

必要な設備更新

通路やトイレのバリアフリー化

などを行う

3. 施設名称について

○本市の名誉市民第1号である棟方志功画伯に敬意を表し、施設名称については画伯の名を残す

4. 棟方志功記念館建物の利活用について

棟方志功記念館建物を活用した「5つの学び」

～棟方志功画伯の顕彰を軸にした**学び**と**体験**の提供～

1
志功を観る

2
志功を知る

3
志功を体験する

4
わだば**志功**になる

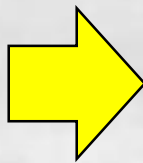
5
志功を想う

1) 志功を観る ～ 動画上映コーナー (2F)

- 棟方志功画伯の映像「彫る 棟方志功の世界」等の上映
- 棟方志功画伯の「名誉市民授賞式」等の写真の展示
- デジタルコンテンツの活用やゲーム感覚で鑑賞できるわかりやすく親しみやすい展示

～ビジュアルによる名誉市民棟方志功画伯 の功績を体感する場とする～

現在の状況



利用イメージ



2) 志功を知る ～ 作品・年表展示コーナー (2F)

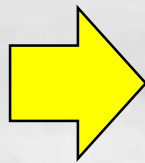
- (一財)棟方志功記念館、青森県の協力による棟方志功画伯の本物の芸術作品を展示
- 棟方志功画伯の生き方を楽しみながら学ぶ年表や関係した人々に関する作品等を展示
- 棟方志功画伯の母校長島小のおもだかの間の展示(再現)
- 学年に合わせた観覧をサポートする仕組みの構築

～本物の芸術作品の鑑賞や
棟方志功画伯の生き方を学ぶ場とする～

現在の状況



利用イメージ



3) 志功を体験する ～ ワークショップコーナー (2F)

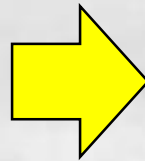
- 市内小中学生等子どもを対象とした版画・裏彩色等の体験学習
- 親子のための作品づくり体験教室
- 美術関係の図書コーナーの設置
- ゲーム感覚で楽しく活動できる仕組づくりを検討

～版画や裏彩色など作品制作を
体験できる場とする～

現在の状況



利用イメージ



4) わだば**志功**になる ～ 子ども作品展示コーナー (1F)

○棟方志功賞版画展受賞作品の展示

○市内小学校保管の巨大版画の展示

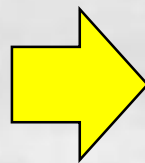
○市内小中高の美術部等による展覧会の企画・運営

～版画等に親しみ創造力や
コミュニケーション能力を育む場とする～

現在の状況



利用イメージ



5) 志功を想う ～ 庭園回遊コーナー

- 棟方志功画伯の庭園への想いを感じながら回遊する
- 来館した児童生徒の交流
- 地域住民と棟方志功ファン・観光客との交流
- 棟方志功画伯直筆書簡の展示

～棟方志功画伯を想い、語り合う場とする～

現在の状況



棟方志功画伯自筆書簡



ひな かつ し こう じ びつ しょう かん
E27. 棟方志功自筆書簡 [1974年]

棟方が文化勲章を受章すると青森市に記念館建設の計画がもちあがった。市の担当者に宛てた棟方の手紙。郷土に自分の記念館ができることを心待ちにしていた棟方だが、1975年、記念館が開館する二カ月前に72歳でこの世を去った。

林茂課長さま 棟方志昂拝

夏や春にこんもりと茂った緑の森の中にある記念館／秋や冬にボブラの帯(ホーキ)の様な枯木立もふさわしくわびしく、／その中に常緑の一本か二本か三本から五、六本などの青森産の一番丈夫な木立の下に／ベンチが二三あるといい／小風がわたくしの記念館にはフサワシイ様です。／木立の蔭で本でも見る。一青い森の様に。／その他の所に林さん獨特の想ひの造園があるという仕組みがよろしいですね。／ボブラ、ブナ、桂などアカシヤも／そんな雄樹の小さい森がほしいです。／市長さんにも見せてください。

平面図（利活用イメージ）

1 F

5. 志功を想う

2 F

2. 志功を知る

3. 志功を体験する

4. わだば志功になる

1. 志功を観る